農業農村整備事業＜公共＞

【令和４年度予算概算決定額　332,162（331,737）百万円】
（令和３年度補正予算額　183,200百万円）

＜対策のポイント＞

競争力強化のための農地の大区画化や汎用化・畑地化、新たな農業水利システムの構築、**国土強靱化**のための農業水利施設の適切な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、ため池の防災・減災対策や農業用ダムの洪水調節機能強化、集落排水や農道等の生活インフラの整備等を推進します。

＜事業目標＞

○　全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加（８割［令和５年度まで］）
○　更新が早期に必要と判明している基幹的農業水利施設における対策着手の割合（10割［令和７年度まで］）

＜事業の内容＞

１．農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備（農業競争力強化対策）

担い手への農地集積や農業の高付加価値化を図るため、農地中間管理機構との連携等により、**農地の大区画化**や**汎用化・畑地化**、**畑地かんがい施設の整備**等を推進します。また、水利用の高度化や水管理の省力化を図るため、**パイプライン化**や**ICTの導入**等による**新たな農業水利システムの構築**等を推進します。

２．農業水利施設の戦略的な保全管理、防災・減災対策（国土強靱化対策）

農業水利施設の更新・長寿命化、**省エネ化・再エネ利用**、**農地の湛水防止対策**、**ため池の防災・減災対策**、**農業用ダムの洪水調節機能強化**等を推進します。

３．農村整備（田園回帰・農村定住促進）

農村に人が安心して住み続けられる条件を整備するため、**集落排水施設や農道、地域資源利活用施設の整備**等を推進します。

＜事業の流れ＞

国 →（1/2等）→ 都道府県

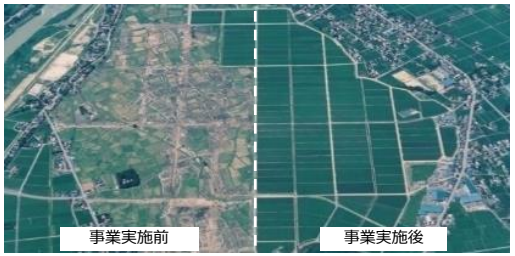
国 →（1/2等）→ 都道府県 → 市町村等

※　事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

＜事業イメージ＞

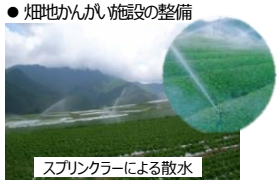
１．農業競争力強化対策

● 大区画化の例

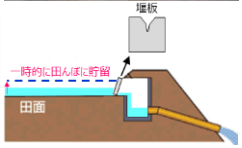


● 汎用化の例

● 畑地かんがい施設の整備



２．国土強靱化対策

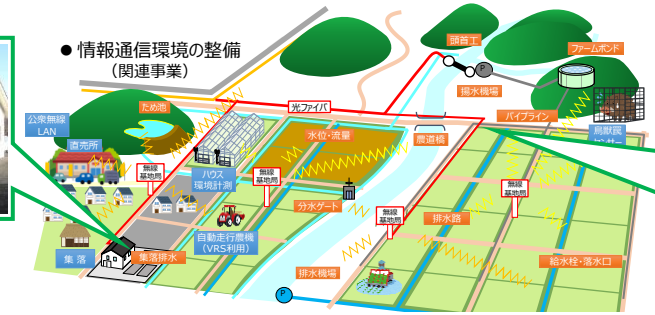


田んぼダムの取組

３．田園回帰・農村定住促進

● 農業集落排水施設の整備

● 情報通信環境の整備（関連事業）



● 農道の整備

［お問い合わせ先］農村振興局設計課（03-3502-8695）